



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 三菱化工機株式会社

コード番号 6331 URL <https://www.kakoki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田中 利一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 中村 透

(TEL) 044-333-5354

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	59,273	43.5	6,106	71.9	6,555	72.9	4,211	70.8
2025年3月期第3四半期	41,313	20.7	3,551	7.5	3,791	6.7	2,466	△42.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 4,784百万円(62.6%) 2025年3月期第3四半期 2,941百万円(△17.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	184.92	—
2025年3月期第3四半期	108.05	—

(注) 1. 当社は、2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算出しております。

2. 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しは反映された後の数値を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	70,526	40,696	57.7	1,786.40
2025年3月期	66,174	38,227	57.8	1,674.46

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 40,696百万円 2025年3月期 38,227百万円

(注) 当社は、2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しております。これに伴い、1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	50.00	—	160.00	210.00
2026年3月期	—	40.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	65.00	105.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 2025年3月期については、株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年3月期(予想)については、株式分割後の数値を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2026年3月期(予想)の年間配当金は315円となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,500	49.5	9,000	58.0	9,100	61.7	6,850	40.4	300.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	23,741,850株	2025年3月期	23,741,850株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	960,785株	2025年3月期	912,351株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	22,775,803株	2025年3月期3Q	22,822,458株

(注) 当社は、2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3） 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

2026年1月30日にTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトにて公開する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり緩やかに回復しております。民間設備投資は堅調に推移しましたが、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響等が景気下押しリスクとなっており、また、米国の通商政策をめぐる動向、地政学的リスクの高まり等もあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、59,273百万円と前年同四半期に比べ43.5%の増加となりました。損益面におきましては、人件費・研究開発費をはじめとした販売費及び一般管理費の増加がありましたが、売上高の増加による売上総利益の増加により、営業利益は前年同四半期に比べ71.9%増加の6,106百万円、経常利益は、前年同四半期に比べ72.9%増加の6,555百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に比べ70.8%増加の4,211百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、前年同期との比較は変更後の報告セグメントの区分に基づき記載しております。詳細は「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりです。

エンジニアリング事業については、売上高32,144百万円(前年同四半期比27.0%増加)、営業利益1,635百万円(前年同四半期は343百万円の利益)となりました。

単体機械事業については、売上高14,886百万円(前年同四半期比13.9%増加)、営業利益4,225百万円(前年同四半期比30.0%増加)となりました。

GX事業については、売上高12,243百万円(前年同四半期比316.7%増加)、営業利益245百万円(前年同四半期は42百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4,351百万円増加の70,526百万円となりました。これは、現金及び預金の減少1,447百万円、電子記録債権の減少499百万円等がありましたが、受取手形、売掛金及び契約資産の増加2,118百万円、仕掛品の増加1,212百万円、主として前渡金の増加によるその他流動資産の増加921百万円、株価上昇に伴う時価のある有価証券の評価差額の増加1,965百万円等の影響によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,882百万円増加の29,830百万円となりました。これは、賞与引当金の減少714百万円、長期借入金1,300百万円の返済による減少、主に未払金の減少によるその他流動負債の減少596百万円等がありましたが、支払手形及び買掛金の増加2,316百万円、契約負債の増加1,886百万円等の影響によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,469百万円増加の40,696百万円となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1,991百万円、その他有価証券評価差額金の増加692百万円等の影響によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の実績及び今後の経済動向を勘案し、2025年10月31日に公表した2026年3月期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2026年1月30日)公表いたしました「2026年3月期通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,823	9,376
受取手形、売掛金及び契約資産	27,809	29,927
電子記録債権	5,371	4,872
製品	704	837
仕掛品	2,469	3,681
材料貯蔵品	1,016	1,182
その他	2,643	3,565
流動資産合計	50,839	53,444
固定資産		
有形固定資産	5,331	5,030
無形固定資産		
のれん	796	754
その他	1,461	1,382
無形固定資産合計	2,257	2,137
投資その他の資産		
投資有価証券	4,434	6,399
その他	3,311	3,514
投資その他の資産合計	7,745	9,914
固定資産合計	15,335	17,082
資産合計	66,174	70,526
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,962	8,278
電子記録債務	905	819
1年内返済予定の長期借入金	1,600	800
未払法人税等	1,019	913
契約負債	7,941	9,828
賞与引当金	1,182	468
役員賞与引当金	37	44
完成工事補償引当金	713	944
受注工事損失引当金	150	182
その他	2,300	1,703
流動負債合計	21,813	23,983
固定負債		
長期借入金	1,700	1,200
役員報酬B I P信託引当金	137	117
従業員株式給付引当金	53	34
退職給付に係る負債	3,831	3,792
その他	410	703
固定負債合計	6,133	5,847
負債合計	27,947	29,830

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,956	3,956
資本剰余金	4,212	4,330
利益剰余金	27,945	29,936
自己株式	△580	△792
株主資本合計	35,534	37,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,977	2,669
繰延ヘッジ損益	4	△19
為替換算調整勘定	△222	△323
退職給付に係る調整累計額	933	938
その他の包括利益累計額合計	2,692	3,264
純資産合計	38,227	40,696
負債純資産合計	66,174	70,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	41,313	59,273
売上原価	32,410	47,006
売上総利益	8,903	12,267
販売費及び一般管理費	5,352	6,161
営業利益	3,551	6,106
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	159	182
為替差益	254	410
その他	25	11
営業外収益合計	440	606
営業外費用		
支払利息	22	20
訴訟関連費用	93	39
支払手数料	30	33
その他	53	63
営業外費用合計	200	157
経常利益	3,791	6,555
特別損失		
減損損失	64	501
固定資産撤去費用	90	-
特別損失合計	154	501
税金等調整前四半期純利益	3,636	6,053
法人税、住民税及び事業税	756	1,743
法人税等調整額	414	98
法人税等合計	1,170	1,841
四半期純利益	2,466	4,211
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,466	4,211

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,466	4,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	554	692
繰延ヘッジ損益	△3	△23
為替換算調整勘定	△83	△100
退職給付に係る調整額	8	5
その他の包括利益合計	475	572
四半期包括利益	2,941	4,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,941	4,784

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	GX事業	
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	25,307	13,068	2,938	41,313
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	25,307	13,068	2,938	41,313
セグメント利益(△は損失) (営業利益(△は損失))	343	3,250	△42	3,551

(注) 前連結会計年度末において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第3四半期連結累計期間のセグメント利益については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	エンジニアリング事業	単体機械事業	GX事業	
売上高				
(1) 外部顧客に対する売上高	32,144	14,886	12,243	59,273
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	32,144	14,886	12,243	59,273
セグメント利益 (営業利益)	1,635	4,225	245	6,106

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、「中期経営計画2025年度～2027年度」の方針に基づき、戦略的事業領域に該当するGX事業のさらなる推進・拡大に向けて、定量的にモニタリング可能な体制への移行を図るため、新たな報告セグメントとして「GX事業」を追加しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	620百万円	622百万円
のれんの償却額	27	41

(注) 前連結会計年度末において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第3四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(重要な後発事象)

(固定資産の譲渡)

当社は、2025年12月25日開催の取締役会において、固定資産の譲渡について決議し、2026年1月27日付で売買契約を締結いたしました。

(1) 譲渡の理由

中期経営計画施策に基づき非事業性資産の圧縮を進めるため、譲渡することといたしました。

(2) 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	譲渡益(予定)	現況
土地 242.86㎡ 神奈川県川崎市川崎区宮前町1番2	1,381百万円	賃貸用不動産 (駐車場)
土地 363.00㎡ 神奈川県川崎市川崎区宮前町1番7		

※譲渡価額、帳簿価額については譲渡先より開示の承諾を得ていないため開示を控えさせていただきますが、市場価額を反映した適正な価額での譲渡となっております。

※譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額、譲渡に係る費用等の見積額を控除した概算額であります。

(3) 譲渡先の概要

譲渡先は国内事業会社であります。譲渡先より開示の承諾を得ていないため開示を控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社及び当社の関係会社との間には、資本関係、人的関係、取引関係として特記すべき事項はなく、また、関連当事者にも該当いたしません。

(4) 譲渡の日程

契約締結日 2026年1月27日

物件引渡日 2026年3月25日(予定)

(5) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

2026年3月期通期の個別決算及び連結決算において、固定資産売却益1,381百万円を特別利益に計上する予定であります。2026年3月期通期の連結業績予想については、本日開示いたしました「2026年3月期通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。